

< 報道関係各位 >

株式会社ジェーシービー
トレンドマイクロ株式会社

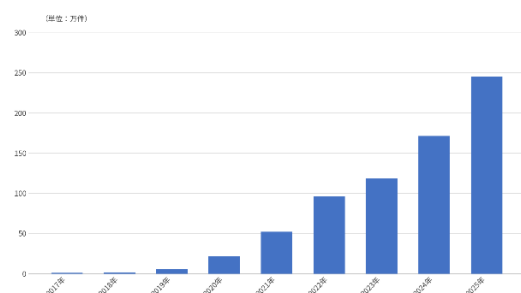
JCB とトレンドマイクロ、フィッシングや不正利用対策として
MyJCB アプリに AI による「詐欺チェック」機能へのアクセス導線を新設
～カード利用のさらなる安全対策に向けて連携を強化～

株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長兼執行役員社長：二重 孝好、以下：JCB）とトレンドマイクロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 兼 CEO：エバ・チェン 東証プライム：4704、以下：トレンドマイクロ）は、フィッシング詐欺※¹、クレジットカード不正利用などの対策に向けて、両社の連携を強化し、JCB カード会員専用 WEB サービス「MyJCB」のスマートフォンアプリ（以下、MyJCB アプリ）へ、トレンドマイクロの生成 AI による※² 詐欺判定チェック機能※³ 「トレンドマイクロ 詐欺チェック」（以下、「詐欺チェック」）を本日より常時アクセス・利用できるようにします。



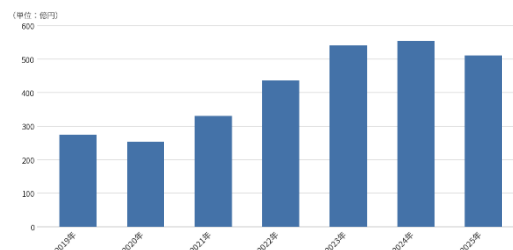
国内のフィッシング報告件数は 2025 年に過去最多の約 245 万件（前年比約 1.43 倍）を記録し、2026 年に入っても高止まり傾向が続いています。とりわけクレジットカード・信販分野は標的とされる割合が最も高い分野の一つとなっています※⁴。フィッシングは、窃取されたカード情報の不正利用につながる可能性があります。2025 年のクレジットカード不正利用被害額は 510.5 億円にのぼり、前年（2024 年、555.0 億円）からは減少したものの、依然高い傾向が続いています※⁵。

国内のフィッシング情報の届け出件数



[フィッシング対策協議会「フィッシングレポート 2026」](#)をもとに作成

クレジットカード不正利用被害額



[日本クレジット協会「クレジットカード不正利用被害額調査」](#)をもとに作成

このような状況を受け、両社は JCB カード会員様に安全・安心を届ける施策として 2025 年 8 月 20 日に不正対策の強化に向けた協業を発表し※⁶、協業施策の第一弾として MyJCB アプリの一部の利用者を対象に、トレンドマイクロの「詐欺チェック」機能を提供する実証実験を行いました。その実証実験の実績・結果を踏まえ、第二弾として本機能を恒常的に提供します。

■「MyJCB」における詐欺チェック機能の常設提供について

MyJCB アプリ利用者に、トレンドマイクロの「詐欺チェック」機能を提供します。

メール、SMS/MMS や SNS などのメッセージ、Web サイト、オンライン広告などのスクリーンショットを送信すると、これらのコンテンツに詐欺の兆候が含まれていないか、生成 AI が分析し判定します。また疑わしいリンクやメールアドレス、電話番号などの情報を入力することで、その情報に詐欺の可能性がないかをチェックすることができます。

万が一、詐欺の懸念がある場合には推奨する対策を提案します。本機能を利用することで、メール、SMS/MMS や SNS で届いたメッセージの詐欺の可能性を確認し、詐欺被害のリスクを未然に防ぐことができます※7。

<「詐欺チェック」機能 利用の流れ>



① MyJCB アプリ内の
「詐欺チェック」をタップ



② 疑わしいコンテンツを
送信して確認



③ 診断結果と診断結果に
関する詳細の解説

実証実験期間中※8、延べ6,000名以上のJCBカード会員様が本機能を利用しました。本機能利用者のコメントとしては、「詐欺メールだと確認できて良かった」、「最近詐欺が増えているので、開いてもいいメールなのか確認できるのが良かった。これで安心してメールを開けると思う」、などのコメントが寄せられました。

フィッシング詐欺やクレジットカード不正利用が引き続き深刻な社会問題となっている中、JCBはこれまでも様々なサービスを提供してきましたが、増加するフィッシング詐欺からJCBカード会員様を守り、安心を提供するため、「詐欺チェック」機能を常設提供することにいたしました。

トレンドマイクロは約40年にわたりサイバーセキュリティの専門企業として、生活者が安心・安全にそして便利にデジタルを享受できる社会の実現に向け取り組んでいます。JCBと手を組み、多くのJCBカード会員様が利用するスマートフォンアプリという日常的なタッチポイントに「詐欺チェック」機能を常設することにより、トレンドマイクロが目指す「デジタルインフォメーションを安全に交換できる世界」の実現をさらに加速します。

日本市場を深く理解し豊富な実績を有するJCBとトレンドマイクロが連携し、実証実験を通じて多くの利用者に安心感の向上を実感いただき、技術の力が人々の安心に直結することを証明することができました。今後両社は、JCBカード会員様ひいては日本のデジタル社会の安全・安心を支えるために連携を強化し、様々なセキュリティ施策を拡大する予定です。

■「MyJCB」について

「MyJCB」は、ご利用金額やポイント残高の確認、安全・安心をサポートするメール配信など、JCB カード会員専用の WEB サービスです。

お持ちのスマートフォンで使える MyJCB アプリもご用意しています。

直近のカードご利用状況をグラフで表示、お支払い明細の並び替えやキーワードによる検索・集計、もしもの時に安心な不正使用検知に関する PUSH 通知など、MyJCB アプリならではの機能があり、さらに便利に利用できます。

■JCB について

1961 年に設立し、日本発唯一の国際カードブランドを運営する企業として、JCB カードを利用できる加盟店ネットワークを展開するとともに、アジアを中心に国内外のパートナー企業と JCB カードの発行を拡大しています。また、総合決済サービス企業の実現を目指し、お客さまやパートナー企業の皆様の期待にお応えする様々な事業を展開しています。

■トレンドマイクロについて

トレンドマイクロは、サイバーセキュリティのグローバルリーダーとして、デジタルインフォメーションを安全に交換できる世界の実現に向けて取り組んでいます。当社のサイバーセキュリティプラットフォームの原動力は、創業以来約 40 年にわたるセキュリティ分野の専門性・知見、世界規模の脅威リサーチ、継続的なイノベーションです。50 万以上の法人組織と数百万の個人ユーザをクラウド、ネットワーク、デバイス、エンドポイントなどの様々な環境で保護しています。

※1 フィッシング詐欺とは、実在する企業やサービスなどを装った偽サイトを利用し、アカウント情報 (ID・パスワード) や個人情報、クレジットカード情報などを詐取するネット詐欺のことです。詐取した情報が悪用されると、クレジットカードの不正利用や Web サービスの不正ログインなどの被害を受ける可能性があります。 [TrendLife ヘルプセンターページ](#)より

※2トレンドマイクロの脅威に関するデータベースと詐欺コンテンツの特徴を活用し、生成 AI が詐欺の判定とセキュリティリスクへの対応方法を出力します

※3トレンドマイクロが提供するスマホ向け詐欺対策専用アプリ「[トレンドマイクロ 詐欺バスター](#)」で提供する詐欺チェック機能（動画リンクの詐欺チェック機能を除く）と同等の機能です

※4 フィッシング対策協議会「[フィッシングレポート 2026](#)」(2026 年 6 月 1 日)、および同協議会 月次報告書（最新の[月次報告書 2026 年 5 月](#)では、クレジット・信販系が分野別で最多の約 47.8%）より

※5 日本クレジット協会「[クレジットカード不正利用被害額調査](#)」

※6 2025 年 8 月 20 日プレスリリース「[JCB とトレンドマイクロ、カード利用者に安全・安心を届ける施策を展開](#)」

※7 すべての詐欺から保護できるわけではありません

※8 実証実験期は、第 1 回目が 2025 年 8 月 20 日～2025 年 11 月 19 日、第 2 回目が同年 12 月 12 日～2026 年 2 月 28 日

※2026 年 8 月 6 日現在の情報をもとに作成したものです。今後、内容の全部もしくは一部に変更が生じる可能性があります。

※TREND MICRO はトレンドマイクロ株式会社の登録商標です。各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright (c) 2026 Trend Micro Incorporated. All Rights Reserved.